

Syllabus

■ 開講年度	■ 開講学部等			
2017	工学部知能情報工学科			
■ 開講学期	■ 曜日時限	■ 授業区分	■ AL(アクティブ・ラーニング)ポイント	■ YFL育成プログラム
後期	木3~4	講義	2.1ポイント	
■ 時間割番号	■ 科目名[英文名]			■ 単位数
1062051030	ITマネジメント概論 [Introduction to IT Management]			2
■ 担当教員[ローマ字表記]				
(未定), 浜本 義彦 [HAMAMOTO Yoshihiko]				
■ 授業科目区分		■ 対象学生		■ 対象年次
				1~

■ 開設科目名(英訳)

Introduction to IT Management

■ 使用言語

日本語

■ 概要(共通教育の場合は平易な授業案内)

本科目は、プロジェクトマネジメント入門(以下、PMと略す)および情報セキュリティマネジメントシステム概論(以下、ISMSと略す)から構成される。PMではプロジェクトマネジメントの概要を理解し、その一領域であるタイムマネジメントを自らが行うスキルを修得することを目標とする。ISMSでは、情報セキュリティ対策に必要となる基礎的な知識と技術について修得し、それらを活用したマネジメント技術について理解する。

■ 一般目標

PM:

- ・プロジェクトマネジメントの概要を理解する。
- ・タイムマネジメントの重要性を理解し、WBSを作成できるようになる。
- ・スケジュールの立案および改善時のポイントを理解する。

ISMS:

- ・情報システムにおけるセキュリティの必要性について説明できる。
- ・基礎的なセキュリティ対策技術を説明できる。
- ・情報システムの利用者が理解しておくべき、管理的対策方法を説明できる。
- ・情報セキュリティ、コンプライアンスの概念を説明できる。

本科目は、知能情報工学科の学習・教育目標のうち、以下に該当する。

情報および情報関連分野の技術者として社会に対する責任を自覚し、経済性、安全性を含めて社会へ及ぼす影響等を多面的に考慮しながら、技術的課題を解決できる能力を身に付ける。

■ 授業の到達目標

知識・理解の観点	PMでは、プロジェクトマネジメントの概要を理解する。ISMSでは、講義内容の理解を深める為の単一選択/複数選択/記述式問題を実施する。
思考・判断の観点	PMでは、タイムマネジメントを行うスキルを修得する。ISMSでは、ビジネスでの事例を取り上げ、リスク把握と対策を検討する。

■ 授業計画

本科目は、PMとISMSから構成される。PMでは、プロジェクトマネジメントの概要を理解し、プロジェクトマネジメントの知識体系(PMBOK)の知識エリアの一つである「タイムマネジメント」について、自らがタイムマネジメントを行うスキル(計画/行動/評価/改善<PDCAサイクルを廻す>)を修得する。ISMSでは、ビジネスの実務において最低限必要な情報セキュリティの知識(情報セキュリティの概要から管理的対策)について理解する。なお、本講座は産業技術人材育成支援事業(IT人材育成強化加速事業)の一環として企業および行政の協力の下、開発されました。

【週単位】

AL(アクティブ・ラーニング)欄に関する注

A～Fのアルファベットは、以下の学修形態を指しています。

【A:グループワーク】、【B:ディスカッション・ディベート】、【C:フィールドワーク(実験・実習、演習を含む)】、【D:プレゼンテーション】、【E:振り返り】、【F:宿題】

【多】、【中】、【少】は授業時間内におけるALが占める時間の割合を指しています。

【多】:授業時間の50%超、【中】:授業時間の15%～50%、【少】:授業時間の15%未満。「振り返り」と「宿題」については該当する場合に【あり】と表示されます。

	項目	内容	授業外指示	授業記録	A	B	C	D	E	F
第1週	プロジェクトマネジメントとは	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクトとは プロジェクトマネジメントとは プロジェクトマネジメントの要素(納期・コスト・品質) プロジェクトマネジメントのステップ立ち上げ/計画/実行/監視 コントロール/終結 			-----	-----	-----	-----	-----	-----
第2週	プロジェクトメンバの役割	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクトメンバとは フォロアークシップとは 必要とされるスキル コミュニケーション、リーダーシップ 			-----	-----	-----	-----	-----	-----
第3週	日程管理のために(その1) - やるべきことを洗い出す -	<ul style="list-style-type: none"> 作業を洗い出すためのツールWBS WBSの作成方法 WBS作成のポイント 			-----	-----	【多】 (授業時間の50%超)	-----	-----	-----
第4週	日程管理のために(2) - スケジュールを作成する -	<ul style="list-style-type: none"> 役割分担 作業順序の設定 作業所要時間の見積 スケジュールの策定 スケジュール作成演習 			【中】 (授業時間の15%～50%)	【中】 (授業時間の15%～50%)	【中】 (授業時間の15%～50%)	-----	-----	-----

第5週	日程管理のための(その3) - 作業を遅れずに進める -	・作業状況、実績データを収集する ・実績と計画を比較する ・原因、影響を分析する ・計画を見直す			【中】 (授業時間の15%~50%)	【中】 (授業時間の15%~50%)	【中】 (授業時間の15%~50%)	-----	-----	-----
第6週	日程管理のための(その4) - 思わぬ事態に対応する -	・対策立案, 実行のポイント ・リスク管理 ・遅延対策			【中】 (授業時間の15%~50%)	【中】 (授業時間の15%~50%)	【中】 (授業時間の15%~50%)	-----	-----	-----
第7週	PMのまとめ	・学習内容の振り返り ・成功からも失敗からも学ぶ ・プロジェクトを自身の成長につなげる			-----	【中】 (授業時間の15%~50%)	-----	【多】 (授業時間の50%超)	【あり】	-----
第8週	情報セキュリティの必要性	情報資産を取り巻く環境および情報セキュリティの定義を理解する。			-----	-----	-----	-----	-----	-----
第9週	情報社会における脅威	情報社会における様々な脅威と対応方法について学習する。			-----	-----	-----	-----	-----	-----
第10週	情報セキュリティ対策 - ウィルス対策, ユーザ認証, アクセス制御 -	脅威から情報資産を守るための対策(ウィルス対策, ユーザ認証, アクセス制御)について学習する。			-----	-----	-----	-----	-----	-----
第11週	情報セキュリティ対策 - 暗号 -	脅威から情報資産を守るための対策(暗号)について学習する。			-----	-----	-----	-----	-----	-----
第12週	情報セキュリティマネジメントの基本概念とリスクマネジメント	脅威から情報資産を守るための基本となる情報セキュリティポリシーについて学習する			-----	-----	【少】 (授業時間の15%未満)	-----	【あり】	-----
第13週	情報セキュリティの維持	情報セキュリティを維持することの必要性と, そのための指針となるISMS認証基準, 情報セキュリティ監査制度について学習する。			-----	-----	【少】 (授業時間の15%未満)	-----	【あり】	-----
第14週	情報セキュリティ関連の法規と規格	情報セキュリティにおけるコンプライアンスの必要性と関連する法規と規格について学習した後, 小テストを実施する。			-----	-----	-----	-----	-----	-----
第15週	総括	これまでの内容の復習および予備日			-----	-----	-----	-----	-----	-----

2.1ポイント

PMでは、小テストの結果および、個人演習とグループ演習の成果物に基づいて50点満点で評価する。ISMSでは、演習結果および小テストに基づいて50点満点で評価する。

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	評価割合(%)	JABEE収集資料
定期試験(中間・期末試験)	---	---	---	---	---	---	---	---
小テスト・授業内レポート			---	---	---	---	30%	---
宿題・授業外レポート			---	---	---	---	20%	---
授業態度・授業への参加度	---	---	---	---	---	---	---	---
受講者の発表(プレゼン)・授業内での制作作品	---	---	---	---	---	---	---	---
演習			---	---		---	50%	---
出席	---	---	---	---	---	---	---	---
その他	---	---	---	---	---	---	---	---

	ファイル名	備考
ルーブリック等の評価基準	設定されていません。	

(注)ルーブリックとは、評価水準である「尺度」と、尺度を満たした場合の「特徴の記述」で構成される評価指標のことを言います。

教科書にかかわる情報

教科書その他の情報

別途指示する。

参考書にかかわる情報

参考書その他の情報

メッセージ

IT技術者として必須となる情報分野における基礎知識と思考法について学習します。

キーワード

プロジェクトマネジメント, 情報セキュリティマネジメントシステム

関連科目

☐☐ 連絡先

hamamoto@yamaguchi-u.ac.jp

☐☐ オフィスアワー